

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法  以下のURLで公開する  倫理委員会のホームページでも公開を希望する

URL [https://www.omu.ac.jp/med/urology/research/research\\_plans/index.html](https://www.omu.ac.jp/med/urology/research/research_plans/index.html)

承認番号	4363
研究課題名	透析患者におけるα1-microglobulin除去率が生存・合併症予後に与える影響の検討
研究の意義・目的	HDF療法は、通常のHD療法では除去しにくい、低分子量タンパクを効率よく除去できるのが利点です。最近、α1ミクログロブリンと言う物質の除去が、様々な臨床症状を改善させる指標になることが明確になってきていますが、生命予後等に対する影響は不明であります。今回、我々は、α1ミクログロブリンの除去率に注目して、α1ミクログロブリンの除去率の多寡が血液透析患者さんの予後に与える影響を明らかにして、臨床上の治療目標値を確立する予定です。
研究を行う期間	承認後 ～ 2027年3月31日（西暦）
研究対象者の範囲	承認後～2022年3月31日までに研究参加施設において外来血液透析を施行された方が対象です。
お願いする内容	<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究機関から情報の提供を受けて研究します。α1ミクログロブリンは定期検査で用いた血液の余りで測定いたします。 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪公立大学医学部附属病院が共同研究の代表施設として研究いたします。
	血液検査情報等の臨床データを診療記録（カルテ）から調べて研究に使用させていただきます。また、研究で使用する情報は全て匿名化されております。
この研究を行っている施設（共同研究機関）	<p>・以下の共同研究機関から試料・情報の提供を受けます 施設名：あか</p> <p>ね会土屋総合病院 【研究責任者】 所属：外科 職名：副院長 氏名：川西 秀樹 施設名：あかね会中島土谷クリニック 【研究責任者】 所属：腎臓内科 職名：院長 氏名：森石 みさき 施設名：川島病院 【研究責任者】 所属：腎臓内科 職名：院長 氏名：水口 潤 施設名：ときわクリニック 【研究責任者】 所属：泌尿器科 職名：院長 氏名：柏木 宗憲 施設名：（医）中央内科クリニック 【研究責任者】 所属：内科 職名：院長 氏名：川合 徹 施設名：甲田内科クリニック 【研究責任者】 所属：内科 職名：院長 氏名：甲田 豊 施設名：名港共立クリニック 【研究責任者】 所属：内科 職名：院長 氏名：佐藤 隆 施設名：えいじんクリニック 【研究責任者】 所属：泌尿器科 職名：院長 氏名：兵藤 透 施設名：医療法人健正会須田医院 【研究責任者】 所属：臨床工学課 職名：主任 氏名：一噌 登史紀 施設名：（医）社団菅沼会 腎内科クリニック世田谷 【研究責任者】 所属：腎臓内科 職名：院長 氏名：菅沼 信也 施設名：（医）撰腎会 すすきクリニック 【研究責任者】 所属：泌尿器科 職名：院長 氏名：鈴木 一裕 施設名：JA長野厚生連篠ノ井総合病院 【研究責任者】 所属：臨床工学科 職名：科長 氏名：関原 宏幸 施設名：社会福祉法人恩賜財団 済生会熊本病院 【研究責任者】 所属：透析科 職名：院長 氏名：副島 一晃 施設名：武智泌尿器科・内科 【研究責任者】 所属：泌尿器科 職名：院長 氏名：武智 伸介 施設名：医療法人 清陽会 ながけクリニック 【研究責任者】 所属：透析科 職名：理事長 氏名：長宅 芳男 施設名：医療法人 大田姫野クリニック 【研究責任者】 所属：臨床工学科 職名：統括技士長 氏名：福村 宏 施設名：（医）永生会 まつした腎クリニック 【研究責任者】 所属：透析科 職名：理事長 氏名：松下 和通 施設名：医療法人社団 恵仁会 三愛病院 【研究責任者】 所属：透析科 職名：院長 氏名：山内 文俊 施設名：（医）仁真会 白鷺病院 【研究責任者】 所属：外科 職名：理事長 氏名：山川 智之 施設名：大町土谷クリニック 【研究責任者】 所属：腎臓内科 職名：院長 氏名：高橋直子 施設名：五反田ガーデンクリニック 【研究責任者】 所属：腎臓内科 職名：理事長 氏名：若井陽希 施設名：岳川ガーデンクリニック 【研究責任者】 所属：腎臓内科 職名：理事長 氏名：若井陽希</p>

代表施設のURL	<a href="https://www.omu.ac.jp/med/urology/index.html">https://www.omu.ac.jp/med/urology/index.html</a>
研究の成果を公表する方法	日本HDF研究会、日本HPM研究会、日本I-HDF研究会で成果を発表、関連誌で論文発表を行う。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学泌尿器科外来 (06-6645-2366)、担当者：長沼俊秀